

## 地方消費税の清算基準の見直しに向けた議論について

自由民主党税制調査会

会長 宮沢 洋一 殿

現在、地方の重要な自主財源である地方消費税の清算基準について、検討会の議論や報告書の内容を踏まえつつ、見直しが進められている。

急速に進展する少子高齢化への対応をはじめ、取り組むべき課題は山積しており、その解決に向けて、現場を担う地方の役割や、地方が安定的に行政サービスを提供するための財源をどう確保するかという視点の重要性が、益々高まっているところである。

こうした点を踏まえ、今般の税制改正における地方消費税の清算基準の見直しは、都道府県や区市町村など、地方の理解・納得を得られるものとするのが肝要であり、税制改正の最終的な結論を得るに当たっては、特に、見直しにより大きな減収に直面することが予想される東京都をはじめ、地方の意見・主張を踏まえたものとする必要がある。

こうした点を踏まえ、自由民主党税制調査会における議論を深めるに当たっては、東京都の実情を把握するとともに、皆様の御協力を賜り、都民にとっても真に理解・納得を得られる税制改正となるよう、適切に取り図られたく、お願い申し上げます。

平成29年11月30日

自由民主党東京都支部連合会

会長 鴨下 一郎